



園だより

名島保育園 園長 林田 睦子
2024年6月1日

外遊びが大好きな子ども達、暑い日には早朝より外遊びを行い、子どもたちが元気に過ごせるように、配慮しています。ご家庭でも休息を心掛けて頂き、水分補給をしっかりと行い、甘いものは控え暑い日を楽しみましょう。

今年もトマト、ピーマン、ナス・キュウリ、ゴーヤなどの夏野菜を植えています。実りを楽しみに子ども達が毎日水やりをしてくれております(^^)

6月の行事

5日[水] 歯科検診

*全園児対象

15日[土] 「子育て支援会」

「父親の会」

*「父親の会」を新たに開始します♪
詳細を掲示しておりますのでご覧ください。

*梅の不作により今回のクッキング教室の梅干し作りは中止とさせていただきます。ご了承ください。

*7月5日金曜日にプール開きを予定しておりますが、気温が高ければ6月後半に行うこともあります。
お子さんと一緒にプール道具のご用意をお願いします。

6月の一口メモ

【梅雨】

夏に入る前に降り続く長雨。高気圧が南に下がり、小笠原高気圧と接してできた停滞前線に弱い低気圧が発生し、雨が降る。前線が日本の南岸沿いに長くとどまるために、長雨になる。梅雨になるのは、沖縄では5月、東京では6月の事が多く、北へ行くほど遅いが、北海道では梅雨にならない事が多い。梅雨の雨は、田植えにとって大切である。しかし、一時にたくさん降って、水害をおこす事もある。梅雨の時期に雨が降らないと、「からつゆ」といって、水不足に悩まされることがある。

【父の日】

6月第3日曜日。1910年、アメリカの女性が、母の日のように父親に感謝する日を設けようと提案。1936年にニューヨーク全米父の日委員会が発足してから盛んになった。日本では、昭和25年頃から普及。バラの花を贈るなどして日頃の労をねぎらう。

【夏至】

6月22日頃。北半球では1年で最も昼の時間が長くなる日。東京では14時間半くらい。太陽が東経90度の夏至点を通り、この日太陽の高度が最高になる。



《お知らせ・お願い》



《歯科検診について》

6月5日（水）に歯科検診を実施致します。

保育園では、年に1回歯科検診があります。

当日、健診出来なかった場合は、各自で歯科検診を受診していただくようになります。よろしく願いいたします。

《プールについて》

7月5日金曜日にプール開きを予定しておりますが、気温が高ければ6月後半に変更し時期を早めてプールを開始することもあります。

2階クラスは、水着と帽子が必要になります。できるだけお子さんが自分で着脱しやすいものをご準備下さい。

とびひ・水イボがある場合、プールには入れませんので、

早目に治療しましょう。

《水の事故に注意しましょう！》

夏は、子ども達の水に対するの興味が広がる時期でもあります。水の事故がない様、保育士一同安全管理をしっかりと務めてまいります。

ご家庭でもお風呂の残り湯を溜めたままにしない、プール、水場から目を離さないように十分気を付けられて下さい。

《玄関と外門は必ず閉めるようにして下さい。》

玄関及び外門は、常に閉めてください。（外門は鍵も忘れずに！）
また、施錠中に玄関のドアを、開けたままの状態にしておくと、施錠センサーの反応が悪くなり、故障の原因になります。ドアを開けたら速やかに閉めるようにしてください。子どもたちの安全確保のためにご協力お願いいたします。

*門の開け閉めの際に保護者と一緒でないお子さんが出入りしないように注意して玄関、門の開閉をお願い致します。



「子どもは人の役に立つことをしたいのです」

佐藤 初女

子どもはお手伝いを通して、感謝され、役に立つことの喜びを知るようになります。

お手伝いは将来の生活の役に立つという良さがありますが、何よりも良いのは、お手伝いを通して「人の役に立てる」と感じられることではないでしょうか。

人は人の役に立つために生まれてくると言いますから。

保育園でも2歳半から3歳位になるとこれまで自分の為に行っていたこと、例えば食事の準備でご飯や味噌汁を自分で注ぐという動作も、注ぐという作業が楽しくなりいつの間にか他児の分まで用意してくれています。

子どもに気持ち良く手伝ってもらうには、親の方が落ち着くことです。急ぐと命令するようになってしまうので子どもは反発します。それから一度頼んだら、詳しく言いつけたりしないで任せましょう。

それで失敗したら、「次はこうするんだよ」って失敗は失敗で終わらせる。

子どもに頼むと、時間がかかってしましますが、やっぱり長くかかってもやってもらうこと。大人がやってあげれば、すぐに終わるけれど「待つ」ということが大事です。

頼んでいたことを子どもが忘れた時も、「次はお願いね」と声を掛けるだけにして怒ることはしません。

また、お手伝いによっては、子どももこれはやりたくないというのがあると思います。そういう時は無理強いをしないようにしましょう。

ひとりで出来ないってお子さんもいるでしょう。

「ひとりでやりなさい」って言うのではなく、一緒にやって、それで出来れば子どもも自分で出来るんだと思えて違ってきますよ。信頼できる人がそばにいるというのは大きいですからね。

保育園でのお手伝いの一例

- 玉ねぎの皮むき

（1，2歳児さんも上手にむきます♪）

- 泥付き野菜を洗う

（にんじん、ごぼうなど）

- 野菜の計量

（玄関で販売している野菜や果物は子ども達が計量して、包んでおります）

edu 12月号

佐藤初女さんに聞いたお手伝いの事 より抜粋